



# NEWS LETTER

## おおい町・福井県との「水素サプライチェーン構築に向けた連携協定締結式」 - 10月25日

NEWS LETTER Vol.42の「理事会の開催」にお知らせしましたように、ふくい水素エネルギー協議会は福井県から「おおい町での小型水素ステーション導入にかかる事業可能性調査業務」を受託しました。この事業実施に向けて、10月25日、おおい町役場 正庁ホールにて「水素サプライチェーン構築に向けた連携協定」を締結しました。ふくい水素エネルギー協議会 中山浩行代表理事（図1）、おおい町 反田志郎副町長、福井県エネルギー環境部 獅子原朋広部長からそれぞれ挨拶があった後、福井県エネルギー課 三寺庄司課長から協定の概要が次のように説明されました。



図1 中山代表理事の挨拶



図2 連携協定書への署名

**協定の締結日：**令和5年10月25日（水）

**協定締結の目的：**福井県・原子力発電所の立地地域の将来像に関する共創会議（資源エネルギー庁が運営）で示された「ゼロカーボンを牽引する地域」の実現、更には2050年カーボンニュートラルの達成に向けて、嶺南地域での水素サプライチェーンの構築を目指す。

**期間：**令和5年10月25日～令和6年3月31日（1年ごとに更新）

**主な連携内容：**（1）水素製造・供給実証施設の整備に関すること  
（2）水素製造・供給実証施設の運用に関すること  
（3）水素エネルギーの需要創出と利活用に関すること  
（4）水素エネルギーを利活用した地域振興に関すること



図3 署名後の記念撮影

### 主な役割：

ふくい水素エネルギー協議会——水素ステーションの整備と運用

おおい町——水素ステーションの設置場所の検討と水素需要の創出

福井県——水素ステーションの設置場所の検討と水素需要の創出

また、今年度は、水素ステーションの設置場所・仕様・費用などを検討しますが、令和6年度には、水素ステーションを設置し、水素製造量の確認などを行い、令和7年度には、嶺南地域での水素の利活用を推進するとともに、大阪・関西万博への水素の供給を目指します。

協定内容の説明があった後、3者が書面に署名（図2）し、記念撮影が行われました（図3、4）。その後、事務局担当者が記者による囲み取材を受けました（図5）。これらの内容は、当日夕方のテレビのニュースや、10月26日の新聞記事になりましたので、おおい町で水素利活用事業が行われることや、ふくい水素エネルギー協議会が福井県・おおい町と協定を締結したことが多くの県民に知らされました。

この事業の一環として、ふくい水素エネルギー協議会は、11月3日（金）～5日（日）、おおい町総合市民センターで開催された“おおい町民文化祭”への来場者を対象とした「おおい町での水素ステーションの設置」に関するアンケートと、おおい町商工会の協力を得て、会員企業約300社を対象とした「おおい町での水素ステーション設置に関する調査」アンケートを実施し、地域の住民・企業の「水素エネルギーに対する関心度」などを調査しています。

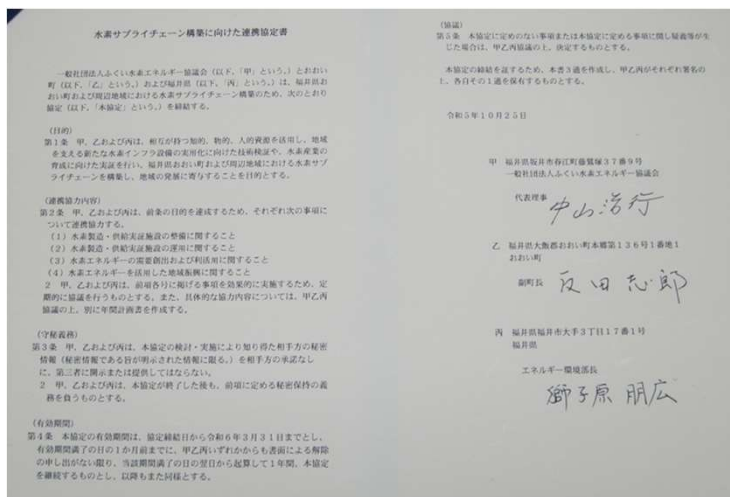


図4 連携協定書



図5 メディアによる取材



# おい町民文化祭における町内での水素ステーションの設置に関するアンケート調査

11月3～5日、おい町役場に隣接したおい町総合町民センター（図6）で開催された令和5年度おい町民文化祭にて、3日と5日、「水素ステーションの設置に関するアンケート」調査を行いました。

センター正面入口から入ってすぐのホール内に「アンケート配布・回収場所」を設置して頂きました。3日は来場者受付横（図7、8）で、受付終了した来場者にアンケート用紙を挟んだクリップボードを渡して回答して頂きました。5日は少し奥に入った場所（図8）で、前を通る人が少ない状態でしたので、来場者を見つけて、クリップボードを渡して回答をお願いしました（図9）。2日間で284名から回答を得ました。回答者には粗品（ホッカイロ）（図10）を差し上げました。設問は次の通りです。

## ■ご回答者

- ・性別  男性  女性
- ・年齢  10代  20代  30代  
 40代  50代  60歳以上
- ・家族の人数 ご自分を含めて、  
 1人  2人  3人  4人  5人  
 6人以上
- ・お住まい  
 おおい町  小浜市  高浜町  
 若狭町  敦賀市  その他の県内  
 県外
- ・勤務先  
 おおい町  小浜市  高浜町  
 若狭町  敦賀市  その他の県内  
 県外  勤務していない
- ・日常的な主な移動手段  
 自家用車  JR  バス  タクシー  自転車・徒歩  
 バイク  その他（ ）

## ■本日「おい町総合町民センター」にお越しになった目的と交通手段

- ・お越しになった目的  
 イベントに出演  イベントの見学  買い物  
 仕事  休憩  その他
- ・交通手段  
 自家用車（自分で運転）  自家用車に同乗  
 営業用貨物車・トラック  バスなどの公共交通機関  
 徒歩・自転車・バイク  その他

## ■「水素ステーション」に関するご意見など

- ・水素エネルギーへの関心度  
 強い  それなり  普通  あまり無い  まったく無い
- ・水素利活用機器 —— 水素を燃料とした乗用車（FCV）、バス、フォークリフトが市販・利用されていることを、 知っている  知らない
- ・水素ステーションの設置 —— 水素を燃料とした自動車の利便性向上のための“おい町”での水素ステーション設置に、  
 賛成  反対  意見は無い  分からない
- ・水素ステーションの設置場所 —— “おい町”に水素ステーションを設置するとしたら、適地と思われる場所は、  
 うみんぴあ  JR若狭本郷駅・役場近く  関西電力大飯発電所近く  
 町内であればどこでも良い  分からない
- ・水素ステーションの利用 —— “おい町”に水素ステーションが設置されたならば、  
 すぐに利用したい  FCVを所有すれば利用したい  
 利用する予定はない  分からない
- ・FCVの利用 —— “おい町”に水素ステーションが設置されたならば、FCVを  利用したい  利用する予定はない  
 分からない



図6 おおい町民文化祭が開催された総合町民センター正面入口



図7 総合町民センターのロビー（3日）



図8 アンケート配布・回収場所（左:3日、右:5日）



図9 アンケート調査の様子（5日）



図10 アンケート用紙と粗品

一般社団法人 ふくい水素エネルギー協議会  
〒919-0411 福井県坂井市春江町藤鷲塚37-9  
株式会社 ナカテック内 事務局 羽木  
TEL : 0776-58-3930 FAX : 0776-51-5144